



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月28日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
 コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 2019年11月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

(氏名) 三原 弘志
 (氏名) 小長谷 秀治
 TEL 03-3443-7111
 配当支払開始予定日 2019年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	399,061	1.6	41,725	10.3	42,763	12.5	29,114	12.2
2019年3月期第2四半期	392,601	11.9	46,503	6.4	48,858	6.6	33,155	13.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 24,057百万円 (39.9%) 2019年3月期第2四半期 40,012百万円 (3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	181.14	181.08
2019年3月期第2四半期	206.28	206.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	742,029	507,481	63.9	2,950.67
2019年3月期	738,175	503,564	62.5	2,870.24

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 474,273百万円 2019年3月期 461,336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		40.00		52.00	92.00
2020年3月期		52.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	808,000	2.2	84,000	17.3	87,000	17.5	59,000	19.1	367.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	160,789,436 株	2019年3月期	160,789,436 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	55,323 株	2019年3月期	58,220 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	160,732,486 株	2019年3月期2Q	160,731,292 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2019年11月7日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	360,000 △ 1.1	28,000 △ 27.0	49,000 △ 13.5	38,000 △ 13.9	236 42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、堅調な個人消費などにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界においては、米中貿易摩擦の激化などに伴う中国の景気減速に加え、欧州の政治的な混乱、地政学的リスク等もあり、総じて世界の経済成長は鈍化いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、登録車や軽自動車販売が堅調に推移、生産台数は前年同期に比べ増加いたしました。海外では、北米・欧州・中国及びASEAN・インドなどの減産により、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ減少いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明関連事業において新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展等により、前年同期比1.6%増の3,990億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日本〕

自動車生産台数の増加に加え、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展により、売上高は前年同期比6.6%増の1,875億円となりました。

〔北米〕

自動車生産台数の減少に加え、為替換算の影響等により、売上高は前年同期比3.3%減の924億円となりました。

〔中国〕

自動車生産台数が大幅に減少するなか、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化が進展したものの、売上高は前年同期比3.4%減の467億円となりました。

〔アジア〕

自動車生産台数の減少に加え、タイやインドにおける受注車種の新車効果の一巡等により、売上高は前年同期比2.8%減の516億円となりました。

〔欧州〕

自動車生産台数の減少に加え、受注車種の新車効果の一巡や生産終了等もあり、売上高は前年同期比5.9%減の178億円となりました。

〔その他〕

2018年5月よりブラジル子会社にて生産を開始、売上高は27億円となりました。

利益につきましては、国内外における改善合理化を推進したものの、研究開発の強化や新規受注対応の設備投資に伴う償却費負担増等により、営業利益は前年同期比10.3%減の417億円、経常利益は前年同期比12.5%減の427億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比12.2%減の291億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第2四半期末の資産の残高は、国内・海外の設備投資により現金及び預金が減少する一方、有形固定資産が増加したこと等により、前期末に比べ38億円増加の7,420億円となりました。

負債の残高は、借入金が増加したこと等もあり、前期末並みの2,345億円となりました。

純資産の残高は、KIホールディングス株式会社の株式公開買付けにより非支配株主持分が減少するなか、利益剰余金が増加したこと等から、前期末に比べ39億円増加の5,074億円となりました。

ー2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益424億円、減価償却費161億円を主体に557億円となり、法人税等を支払った結果、462億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資285億円等を実施した結果、243億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金等の支払い106億円等を実施した結果、217億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、現金及び現金同等物に係る換算差額と合わせて前期末に比べ10億円減少の969億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展が見込まれる一方で、世界自動車生産台数の減少や為替換算の影響等により、前期比減収の予想であります。

利益につきましては、減収に加え、研究開発の強化、新規受注対応の設備投資に伴う償却費負担増等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において減益の見通しであります。

当社は、当期業績及び経営環境等を総合的に勘案した安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。当第2四半期末における1株当たり株主配当金につきましては、前第2四半期末に対し12円増配、前期末と同額の52円といたしました。当期末配当金につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます、業績動向を踏まえ、改めて公表させていただく予定です。

今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、更なる収益向上に努めて参りたく存じます。

2019年7月25日の決算短信にて公表いたしました2020年3月期通期の業績予想（連結・個別）は以下の通り修正しております。

(百万円未満切捨て)

2020年3月期 通期 (2019年4月1日～2020年3月31日) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	825,000	92,000	94,000	63,000	391 96
今回予想 (B)	808,000	84,000	87,000	59,000	367 07
増減額 (B-A)	△17,000	△8,000	△7,000	△4,000	—
増減率 (%)	△2.1	△8.7	△7.4	△6.3	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	826,257	101,534	105,494	72,895	453 52

(参考) 2020年3月期 通期 (2019年4月1日～2020年3月31日) 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	362,000	31,000	51,000	39,000	242 64
今回予想 (B)	360,000	28,000	49,000	38,000	236 42
増減額 (B-A)	△2,000	△3,000	△2,000	△1,000	—
増減率 (%)	△0.6	△9.7	△3.9	△2.6	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	364,104	38,346	56,652	44,132	274 57

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	287,803	277,703
受取手形及び売掛金	118,116	111,659
電子記録債権	13,355	12,266
たな卸資産	66,632	67,363
その他	28,179	35,046
貸倒引当金	△517	△503
流動資産合計	513,569	503,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,599	46,638
機械装置及び運搬具（純額）	60,475	64,235
工具、器具及び備品（純額）	15,545	17,863
土地	16,430	16,219
建設仮勘定	20,718	24,197
有形固定資産合計	158,769	169,153
無形固定資産	3,183	3,084
投資その他の資産		
投資有価証券	43,963	47,872
破産更生債権等	60	60
繰延税金資産	13,621	13,220
退職給付に係る資産	2,401	2,419
その他	2,897	2,972
貸倒引当金	△291	△288
投資その他の資産合計	62,652	66,256
固定資産合計	224,605	238,495
資産合計	738,175	742,029

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,816	91,945
電子記録債務	12,079	12,784
短期借入金	23,507	23,959
未払費用	24,222	27,042
未払法人税等	5,691	5,859
賞与引当金	5,455	6,162
製品保証引当金	2,584	2,170
独禁法関連損失引当金	83	-
その他	15,826	16,694
流動負債合計	183,265	186,618
固定負債		
長期借入金	8,975	5,620
繰延税金負債	6,529	7,080
役員退職慰労引当金	478	478
製品保証引当金	5,437	5,446
環境対策引当金	206	92
退職給付に係る負債	27,977	27,447
その他	1,741	1,763
固定負債合計	51,345	47,929
負債合計	234,611	234,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	16,759	15,441
利益剰余金	407,725	428,482
自己株式	△55	△53
株主資本合計	438,700	458,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,857	20,353
為替換算調整勘定	3,473	△3,377
退職給付に係る調整累計額	△694	△844
その他の包括利益累計額合計	22,636	16,132
新株予約権	245	231
非支配株主持分	41,981	32,976
純資産合計	503,564	507,481
負債純資産合計	738,175	742,029

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	392,601	399,061
売上原価	323,391	333,841
売上総利益	69,209	65,220
販売費及び一般管理費	22,706	23,495
営業利益	46,503	41,725
営業外収益		
受取利息	632	730
受取配当金	657	635
持分法による投資利益	6	—
為替差益	478	—
その他	1,115	1,220
営業外収益合計	2,890	2,586
営業外費用		
支払利息	428	508
持分法による投資損失	—	105
為替差損	—	669
その他	107	265
営業外費用合計	535	1,549
経常利益	48,858	42,763
特別利益		
固定資産売却益	273	13
投資有価証券売却益	—	27
特別利益合計	273	40
特別損失		
固定資産除売却損	256	308
投資有価証券評価損	—	14
環境対策引当金繰入額	332	—
たな卸資産評価損	268	—
特別損失合計	857	323
税金等調整前四半期純利益	48,274	42,480
法人税、住民税及び事業税	11,746	10,448
法人税等調整額	49	697
法人税等合計	11,795	11,145
四半期純利益	36,478	31,334
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,155	29,114
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,323	2,219

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	959	350
為替換算調整勘定	2,678	△7,482
退職給付に係る調整額	△104	△143
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△1
その他の包括利益合計	3,533	△7,276
四半期包括利益	40,012	24,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,270	22,610
非支配株主に係る四半期包括利益	3,741	1,447

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	48,274	42,480
減価償却費	14,619	16,118
株式報酬費用	44	-
持分法による投資損益(△は益)	△6	105
貸倒引当金の増減額(△は減少)	124	△1
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△535	△640
賞与引当金の増減額(△は減少)	693	702
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△82	△405
受取利息及び受取配当金	△1,289	△1,366
支払利息	428	508
たな卸資産評価損	268	-
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	-	△27
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	-	14
有形固定資産除売却損益(△は益)	△16	295
環境対策引当金繰入額	332	-
売上債権の増減額(△は増加)	7,546	5,186
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,789	△2,992
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,346	△7,919
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,549	958
未払費用の増減額(△は減少)	3,170	3,397
その他	7,948	△690
小計	68,834	55,723
利息及び配当金の受取額	1,289	1,363
利息の支払額	△428	△508
法人税等の支払額	△20,380	△10,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,315	46,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84,300	△71,546
定期預金の払戻による収入	92,561	79,675
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△10	△505
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	0	29
関係会社株式の取得による支出	-	△2,668
有形固定資産の取得による支出	△30,627	△28,525
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	708	102
貸付けによる支出	△2	△2
貸付金の回収による収入	4	3
その他	△821	△924
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,487	△24,361

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,373	△40
長期借入れによる収入	655	910
長期借入金の返済による支出	△1,973	△2,648
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	-	0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△9,388
非支配株主からの払込みによる収入	1,144	-
親会社による配当金の支払額	△9,638	△8,357
非支配株主への配当金の支払額	△1,777	△2,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,217	△21,795
現金及び現金同等物に係る換算差額	△309	△1,206
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	17,301	△1,076
現金及び現金同等物の期首残高	41,050	97,993
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,352	96,916

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年4月23日開催の取締役会決議に基づき、2019年6月19日付でK I ホールディングス株式会社の普通株式等を株式公開買付けにより取得いたしました。

また、2019年6月27日開催の取締役会において、当社及びK I ホールディングス株式会社を除くK I ホールディングス株式会社の株主の全員に対して、株式等売渡請求を行うことを決議し、2019年8月1日をもって同社を当社の完全子会社といたしました。

これらにより、当第2四半期連結累計会計期間において資本剰余金が1,318百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が15,441百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	175,991	95,628	48,394	53,178	18,936	472	392,601	—	392,601
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,421	22	2,365	3,130	82	4	20,026	(20,026)	—
計	190,412	95,650	50,759	56,309	19,018	477	412,627	(20,026)	392,601
セグメント利益又は損失 (△)	26,247	6,314	6,930	6,076	1,476	△1,047	45,998	504	46,503

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額504百万円には、セグメント間取引消去3,571百万円及び配賦不能営業費用△3,067百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3) 欧州 …英国、チェコ

(4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	187,596	92,495	46,753	51,678	17,820	2,717	399,061	—	399,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,521	32	5,367	2,099	39	4	20,066	(20,066)	—
計	200,118	92,528	52,121	53,777	17,859	2,722	419,128	(20,066)	399,061
セグメント利益又は損失 (△)	23,355	5,665	6,971	5,127	690	△296	41,512	212	41,725

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額212百万円には、セグメント間取引消去3,367百万円及び配賦不能営業費用△3,154百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) 北米 …米国、メキシコ
- (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3) 欧州 …英国、チェコ
- (4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。